

防災通信 第 3 号

先日、東北地方で再び大きな地震が発生しました。ニュース等で被害の状況を目の当たりにしていく中で、防災の意識も少しずつ高まり、防災グッズや備蓄品などを準備されるご家庭も多くなってきているのではないのでしょうか。そこで今回は、いざという時に役立つ防災アプリやスマホの使い道について考えていきたいと思います。



防災アプリっていろいろあるみたいだけど、必要なのかしら？
また、何を基準に選んでいいのか分からないのですが・・・



災害発生時に最優先にすべきことは、安全な場所に避難し身の安全を確保することですね。
どこに避難すべきか自治体からの避難情報を受け取ったり、家族や友人知人の安否確認をしたりするのに
防災アプリは役立ちます。

ほんの一例ですが、おすすめのアプリ 3 つをご紹介します。

① Yahoo! 防災速報

通知してくれる情報の種類の多さで選ぶなら「Yahoo! 防災速報」がおすすめです。大地震の緊急地震速報や自治体からの避難情報、気象警報、Jアラートを通じたミサイル攻撃、提携している市町村に関しては、市町村が独自に通知をしている市内の火災発生情報や詐欺被害、熱中症の警報などありとあらゆる情報を網羅しているアプリです。

② NHK ニュース・防災

災害発生時に注意しなければいけないのが、デマやフェイクニュース。特に災害発生直後には間違った情報が生死に関わる恐れがあるので、いかに正確な情報を確実に得るかという点では「NHK ニュース・防災」は信頼性の高い情報源で確実性があります。ニュースのライブ配信もあります。

③ LINE

サーバーが強力でどんな災害時にもつながるということを考えると、安否確認には LINE が一番おすすめです。皆さんが普段から操作しなれることもあり使いやすいです。家族グループなどを作っておき、すぐに投稿できるようにしておくといいですね。



良く見聞きするものでどれも
使いやすいそう！



- リアルタイムの情報収集には Yahoo!
 - 災害発生後の情報収集には NHK
 - 安否確認には LINE
- 目的に合わせてダウンロードしてみてください。

そして緊急時スマホの使い方ですが、まずはバッテリーのもちが心配になりますね。以前の台風の時も 2 日ほど停電して充電できずに困りました・・・乾電池式の予備モバイルバッテリーの準備をしたり、通信頻度を抑えたり、画面照度を抑えたりすることでバッテリーの消費に備えることができます。

その他の使い方として、身分証明書やお薬手帳を写真に撮って画像で保存しておく。また、スマホがないと仮定して、最近では電話番号を暗記している人も少ないようですので、電話帳の内容を紙にメモしておくのもいいですね。災害にあったときに家族で落ち合える安全な集合場所を決めておくのも大切だと思います。

これならできそうです。備えあれば憂いなしですね。
裏面は防災士さんのコーナーです！ぜひご覧ください。

